

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	オパールーストラ キット
会社名	ULTRADENT JAPAN 株式会社
住所	東京都渋谷区初台 1-34-14
担当部門	薬事部
担当者	薬事部長
電話番号	03-5365-1760
FAX 番号	03-5365-1759
緊急連絡先	03-5365-1760

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	
発がん性	区分 1B
生殖毒性	区分 2
皮膚腐食性	区分 1B
眼に対する重篤な損傷性	区分 1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語：危険

危険有害性情報：

重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
発がんのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

注意書き

[予防策]

使用前に添付文書入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

[安全対策]

粉じん/煙/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手を良く洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

[応急措置]

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

[保管]

製品ラベルを参照のこと。

[廃棄]

汚染された衣類は再使用する場合には洗濯すること。
内容物/容器は各自自治体の規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

該当なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

CAS 番号	化学名又は一般名	化学式	濃度又は濃度範囲
7647-01-0	塩化水素	HCl	1~10%

官報公示整理番号（化審法）：1-215（塩化水素）

労働安全衛生法（通知対象物質）：規則別表第2の309（塩化水素）

4. 応急措置

吸引した場合：

本製品は高粘性のペースト状であるため、吸引する可能性は低い。
吸引・曝露した場合、新鮮な空気のある場所に移し、必要に応じて衣服を緩めな姿勢にする。炎症や咳が続く場合は医師の治療を受けること。
意識がない場合は患者を横向きに安定させて搬送すること。

皮膚に付着した場合：

すぐに水と石鹸で洗い、十分にすすぐこと。
皮膚刺激が続く場合は医師に相談すること。

眼に入った場合：

流水で数分間洗眼すること。その後に医師に相談すること。

飲み込んだ場合：

大量の水を飲み、新鮮な空気を吸わせる。直ちに医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：

該当なし

最も重要な徴候及び症状：

該当なし

応急処置をする者の保護：

該当なし

医師に対する特別注意事項：

急性及び慢性の重要な症状

吸入した場合、鼻や上気道への刺激、潰瘍、咳、胸のつかえ、息切れを起こすことがある。高濃度では頻呼吸、肺水腫、窒息が起こる。
飲み込んだ場合、口唇、口腔、食道、胃の腐食、嚥下困難、嘔吐を引き起こす可能性がある。
眼に入った場合、痛み、眼潰瘍、結膜刺激、白内障、緑内障を起こすことがある。
皮膚に付着した場合、紅斑や皮膚刺激、皮膚や粘膜の化学熱傷が生じることがある。
塩化水素の摂取により起こりうる後遺症には、穿孔、食道や胃の癒着化、嚥下障害や胃出口の閉塞を引き起こす狭窄形成などがある。場合によっては RADS が発症することもある。呼吸器症状の発現には 36 時間かかる。灼熱感、咳、喘鳴、喉頭炎、息切れ、喉頭の痙攣、炎症、浮腫、気管支の痙攣、炎症、浮腫、肺炎、肺水腫の症状。この物質は、粘膜や上気道、目、皮膚の組織を破壊する。

5. 火災時の措置

消化剤

二酸化炭素、耐アルコール性泡消火剤、水
環境に適した消火手段を使用する。

特有の危険有害性

加熱中や火災時には有毒ガスが発生する。

特有の消化方法

該当する情報はない。

消化を行う者の保護

自給式呼吸保護具を着用すること。
完全防護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装置を取り付ける。

環境に対する注意事項

地表水、地下水に流入させないこと。

封じ込め及び浄化の方法・器材

汚染された材料は項目 13 に従って廃棄物として処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気・全体換気等）

熱湯または水を加えないこと。
金属に接触させないこと。

安全取扱い/注意事項（接触回避を含む）

密閉した場所での飛散や噴霧を避けること。
眼、皮膚、衣服への接触を避けること。
爆発や火災に対する保護に関する情報：呼吸保護具を常備すること。

保管

製品ラベルを参照のこと。

8. ばく露防止及び保護措置

保護具

眼の保護具	密閉式ゴーグルを使用する。
呼吸器用の保護具	マスクを着用する。
手の保護具	手袋は不浸透性で耐性がなければならぬ。

9. 物理的及び化学的特性

外観（物理的状态、形状、色など）

性状：ペースト状

色：紫色

臭い

無臭

pH

1.0 以下 (20°C)

融点・凝固点

データなし

沸点、初留点および沸騰範囲

データなし

引火点

データなし

蒸発速度

データなし

燃焼性（固体・気体）

なし

燃焼又は爆発範囲（上限・下限）

なし

蒸気圧

データなし

蒸気密度

データなし

比重（相対密度）

1.561 g/cm³ (20°C)

溶解度

水に不溶

n-オクタノール/水分分配係数

データなし

自然発火温度

なし

分解温度

データなし

粘度（粘性率）

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

塩基と激しく反応し、腐食性がある。

安定性

仕様に従った使用であれば分解しない。

危険有害反応可能性

水の存在下で金属を腐食し、可燃性ガス（水素）を発生する。

酸化剤と激しく反応し、有毒ガス（塩素）を発生する。

避けるべき条件

混融危険物質

混融危険物質

塩基類、アミン類、アルカリ金属類、過マンガン酸塩、フッ素

危険有害な分解生成物

一酸化炭素、二酸化炭素、塩素

11. 有害性情報

急性毒性（経口） LD₅₀ = 900 mg/L（ウサギ）

12. 環境影響情報

水性環境急性毒性 データなし

水性環境慢性毒性 データなし

13. 廃棄上の注意

内容物／容器は、各自治体の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号： 非該当

国連分類

（輸送における危険有害性クラス）： 非該当

15. 適用法令

化審法 1-215（塩化水素）

労働安全衛生法

規則別表第2の309（塩化水素）

毒物及び劇物取締法

規制対象外（塩化水素 10%以下）

水質汚濁防止法

政令第3条の3第5号（塩化水素）

消防法

危険物令第1条の10第6号別表2（2）塩化水素

対象となる微量：200 kg

16. その他の情報

本製品は、歯科用医療機器として歯面の研磨、清掃を目的として設計されている。他の用途で使用しないこと。